

2023年4月9日 復活祭・イースター礼拝説教
「何度も繰り返される復活」(マタイ28章1～10節)

○マタイ28章1～6節について

◎聖書朗読：マタイ27章57～66節

「安息日が終わって、週の初めの日の明け方に、」(1節)
救い主イエスの亡骸の納められたところに、マリアたちが
行くと、地震によって墓の入り口は開かれ、そこに現われた
神の御使いが「恐れることはない」(5節)との言葉から
マリアたちに〈キリストのよみがえり〉を告げ知らされた。

今日のみことば：マタイ28章5、6節

「十字架につけられたイエスを捜しているのだろうが、あの方は a. ここ
にはおられない。 b. かねて言われていたとおりに、復活なされたのだ。」

a. お墓の中、死の住み家、命なきところ

b. 【原語】：彼(キリスト)が語っておられたように

☞よみがえられた神の子イエスは、きょうも、わたしたちを
連れて、〈命なき望みないところ〉から共に出て行かれる。

○あなたのうちに、よみがえられる救い主

「さて、あなたがたは、キリストと共に復活させられたの
ですから、上にあるものを求めなさい。」(コロサイ3章1節)

パウロは、わたしたちにも、「十字架につけられたイエスを
信じ、『(キリストの)死にあずかるために洗礼を受けた』(ローマ
6章3節)あなたがたは、救い主イエスと共に、もうすでに
死からよみがえらされ、新たな命を受けている」と教える。

「キリストと共に死んだのなら、キリストと共に生きることに
もなる」(ローマ6:8)

☆キリストと共につけられた十字架の赦しにより、わたしたちも
キリストと共に〈神を求める者〉として生かされる。

※わたしたちが神の子イエスと共に死なない限り、あなたの
うちにキリストが、よみがえられることはない。十字架を
とおして、古き己の命と力が失われるのを願い続けよう。